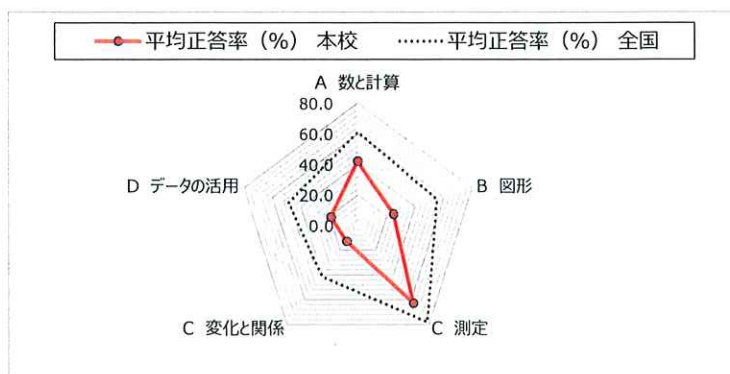


《学習指導要領の内容別 平均正答率》

学習指導要領の内容	平均正答率 (%)	
	本校	全国
A 数と計算	42.2	61.1
B 図形	25.0	55.3
C 測定	62.5	78.1
C 変化と関係	12.5	41.1
D データの活用	18.8	48.6



《問題形式別 平均正答率》

問題形式	平均正答率 (%)	
	本校	全国
選択式	32.5	56.0
短答式	42.2	59.7
記述式	16.7	48.5

結果 ※◎ (強み)、●課題

◎四則計算などの、基本的な計算能力は育っている。

●複数の情報から、答えを導くための情報を読み取る力には課題が見られる。生活に生かす問題においての正答率が低い。

《正答率の高い問題》【強み】

問題番号	出題の趣旨	平均正答率 (%)	
		本校	全国
3(1)	1、5、9の3枚のカードを当てはめてつくることができる最も大きい数を書く	100.0	94.5
3(2)	二つの小数のどちらが5に近いかを判断するために、 $6.37 - 5$ と $5 - 3.76$ を計算する	50.0	58.1

《正答率の低い問題》【課題】

問題番号	出題の趣旨	平均正答率 (%)	
		本校	全国
1(4)	四つの箱のまとめ方によって宅配便の送料に違いがあるかを調べるために、直方体イの送料の求め方とその答えを書く	0.0	45.2
2(4)	赤いテープの長さが、白いテープの長さの1.5倍になっている図を二つ選ぶ	0.0	34.2

調査結果を受けて

【学校では】

- 単元末には、教科書にはない日常生活に関連した、学んだことを活用する場面を充実させます。
- 個々の課題に応じた課題を用意し、一人一人の学びに合った学習を進めます。
- 基礎基本の定着だけでなく、考え方や根拠を説明し合う活動を通して、思考力・表現力の育成を図ります。

【ご家庭では】

- 家庭学習の様子を見る時間をとり、答えだけでなく、過程に目を向けてください。
- 学んだことを日常生活でも生かせるように、家庭で生活にあった問題を出したりして、楽しみながら学んでください。